

# 地域のために私たちができること

地域では、様々な課題を抱えており、それを解決するためには地域団体、NPO法人など民間の取組みが必要不可欠です。

職員の皆さんが、勤務時間外においてNPO法人等の活動や、職務を通じて得た知識・経験等を活かした地域の課題解決に、より積極的に参加することができるよう、報酬等を得て（営利企業への従事等の許可を受けて）地域貢献活動を行うことができる例をご紹介します。

## 防災啓発活動

県内在住の防災士資格を取得している方で、防災啓発サポーターに登録し、徳島県立防災センターが行う防災啓発業務への協力や、防災情報や各種講座・イベント情報等の広報活動などを行います（無報酬・交通費実費負担）。

防災啓発サポーターとしての活動は無報酬ですが、市町村による防災訓練や防災講座などに講師等として参加する場合に報酬を受けることができます。



## 婚活支援活動

「阿波の縁むすびサポーター」として、とくしまマリッジサポートセンター（マリッサとくしま）の出会いイベントやマッチング（1対1のお見合い）における立会い及び交際フォローを行い、結婚を希望する独身者に寄り添い、背中を押す手助けを行います。

イベント、マッチング（引き合わせ）の立会いに際しては、交通費として1,000円が支給されます。



## スポーツ指導

地域のスポーツチームへの指導などについて、報酬を受けて行っている例があります。（他県での事例）



## 育児支援活動

ファミリー・サポート・センター（通称ファミサポ）は、地域で育児を助けるために育児をお願いしたい会員（依頼会員）に対して育児を応援したい会員（提供会員）を紹介し、提供会員にお迎えや預かりなどをしてもらう相互援助活動（有償）を行う会員組織です。

報酬額：子ども1人1時間あたり700円程度



## NPO法人職員としての活動

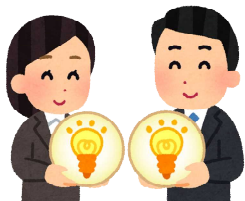
NPO法人の職員として当該団体の活動に従事し、その報酬を受け取っている例があります。（他県での事例）



## 地域の人材不足の解消

職員の皆さんの中には「公務員だから報酬をもらって地域の活動をすることはできない」と考えてしまっている方もいらっしゃるかもしれませんが、任命権者の許可を受けられれば、問題なく活動することができます。

地域が求める知識・経験をもつ皆さんが積極的に地域活動に参加することで、地域の人材不足の解消につなげることができます。



## 職員としてのスキルアップ

地域活動に参加することは、地域の現状を肌で感じ、現場目線で行政を推進することにつながります。また、地域活動で得た知識、経験及び人脈は今後の県の施策を推進するうえで大きな財産となります。

また、得意なことや興味のあることに積極的に取り組むことで、自分の得たい経験・スキルを得ることができ、スキルアップにも繋がります。